

今日のみ言葉 238 「み言葉が開かれると光が射し」 2014. 5. 14

み言葉が開かれると、光が射し出で

無知なものにも理解を与える。

私は口を大きく開き、あなたのみ言葉を慕い求める。(詩篇119の130~131より)

The unfolding of your words gives light; it gives understanding to the simple.
I opened my mouth, waiting with great desire for your teachings.

現代は、長い人類の歩んだ幾千年のなかで、かつては予想もできなかったほどに、通信機器や印刷、各種映像が普及し、そこでは、到る所で人間の言葉が生み出され、洪水のようにこの世界にあふれ、そして次々と消えていっては、また新たな言葉が押し寄せて来る時代である。

そのような中であって、人間を本当に変える力を持っている言葉、永遠の真理の言葉を私たちは求め、渴望する。そしてその願いに応えるものが、神の言葉としてつたえられてきた聖書である。

神の言葉とは何であるのか、かつて私はまったく考えたこともなく、誰からもそのようなものの存在を告げられたこともなかった。しかし、21歳のときに思いがけなく、神の言葉に触れて大きく変えられた。そのことによって、それまで全くとじられた世界が開かれていった。

まさに、神の言葉が開かれたのであり、そこから、それまでの大学での学びや、日本の文学作品などをいろいろ読んでもまったく与えられなかった光をはっきりと感じたのであった。

まさに、「神の言葉は、私の道の光、私の歩みを照らすともしび。」(105節)となった。

人間の根本問題は、正しいことと悪との区別、他者への愛、真実と不信実など、直感的にわかっているにもかかわらず、どうしても正しいこと、愛にかなったことが行なえない、ということであり(人間の罪)、そこからあらゆるこの世の問題が生じて来る。そのような人間の根本問題に関しても光を与え、そこから脱却する道について知らされた。それが、キリストが十字架にかかって、求めるもの誰でもに罪の赦しを与えてくださったということだった。そして、そこから歴史の意味、最終的にこの世界はどうなるのか、また自然の持つ深い意味、目に見えないが確たる存在を持っている聖なる霊、苦しみの意味…等々、一人一人に光を与えてわからせてくださる。こうした神の言葉によって開かれる世界、そこで知らされることは、学校や大学での一般の教育からはまったく得られないことである。そしてどんなに過去にひどい罪を犯したものであっても、また世の中から見捨てられた状態にあらうとも、真実に求めるものには与えられる。それゆえこの詩の作者は、そのような大いなる力を持つ神の言葉を強く願い、慕い求める。口を開くとは、心を大きく開くことであり、み言葉がそのまま豊かに流れいるようにほかのものを押し退けて心を広くしておこうという気持ちが表れている。

私たちも、日々、心の扉を開いて、み言葉を豊かに受け取り、この世に生じるさまざまの難しい問題に関しての光を与えられ、さらに、み言葉の持つ命と力を与えられたいと願うものである。



このような大きく美しい花が咲いているということに新鮮な驚きを感じたものです。これは、日光白根山（標高2578m）に多かったこと、花がタチアオイに似ているということから、この名があります。日本の中部以北の山岳地帯に自生するもので7センチほどの薄紫の、大きく美しい花です。

この写真の花は、秋田駒ヶ岳の急な下りを降りていくときに見いだしたものです。その柔らかな色調と、ゆったりした花の姿は、見るものの心を清め、あたためてくれるものがあります。

本州中部以南の暖かい地方では見られないために、私は高山植物図鑑だけでしか見たことのない花でしたが、じっさ

いに、東北の山中で見たときにはとくに印象に残ったものです。

このような良き自然の芸術作品が、今後とも保護され、長く訪れる人の目と心に、神の国のたたずまいを告げて欲しいものだと思います。

ほかのことでは神の愛など感じられないと思われる人たちにも、どことなくこの花の背後から、私たちに語りかける愛の神を感じるのではないかと思うのです。この花は、東北の高山に咲いていたものであり、長い冬の氷雪や激しい風雨などにも耐えて生き残ってきた植物です。

そのような厳しい自然のなかにこのような柔らかな雰囲気漂わせた花が咲くことの不思議を感じます。神の創造のわざは、つねに人間が生み出すものをはるかに超えたものです。このように、この世の汚れにまったく染むことなく生きている植物たち、その花やその存在に接するときには、私たちの心のなかにも、そうした花がとどまってくれるように思われます。（写真ともT. YOSHIMURA）